

【特集】 電力使用料金の推移について

平成26年度の電力料金は、前年度対比、約4割増となっています。

1. 過去4年間の清水揚水機場特別高圧電力8月分使用料単価（円／1kwh）の推移

年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
使用料単価	8.09円	9.10円	9.65円	13.28円
対前年増加分		1.01円	0.55円	3.63円
対前年増加率		12.5%	6.0%	37.6%
対23年増加分		1.01円	1.56円	5.19円
対23年増加率		12.5%	19.3%	64.2%

上記表のとおり、この4年間で1kwh当たりの使用料金は、金額で5.19円、率にして実に64.2%も上昇しております。

これは、平成25年9月1日の東北電力の電力料金値上げによるものだけでなく、総括原価方式という仕組みの中で、燃料費調整単価、再生可能エネルギー促進賦課金等の増加分も大きいことが要因となっております。

2. 清水揚水機場特別高圧電力8月分使用料単価（円／1kwh）の年度別内訳

年 度	平成25年度	平成26年度	増加分	増加率
①使用量単価	8.09円	10.72円	2.63円	32.5%
②燃料費調整単価	1.17円	1.76円	0.59円	50.4%
③再生可能エネルギー促進賦課金等	0.39円	0.80円	0.41円	105.0%
計	9.65円	13.28円	3.63円	37.6%

①使用料単価

平成25年9月1日の東北電力の電力料金値上げの際には、企業向けの料金が平均で17.74%上昇するという報道がありましたが、基本料金は変わらずに、使用料金のみ上がることから、電力料金全体に占める使用料金の割合が大きい施設ほど上がり幅が大きくなります。したがって、清水揚水機場の使用料金単価の増加は、実際には32.5%と大変大きくっております。

②燃料費調整単価

電力料金は仕入れする燃料（原油、LNG、石炭等）の価格により変動します。

現在は、原油価格が下落しておりますが、数カ月前までは円安の影響もあり、燃料調達費が上がり続けたことにより、対前年比50.4%増となっております。

③再生可能エネルギー発電促進賦課金等

再生可能エネルギー普及促進のために、単価は毎年国が全国一律に定め、電気使用量に応じて使用者が負担するものです。

単価は、再生可能エネルギーの普及度合いに応じて、上昇していくものであり対前年比105%増と約2倍になっています。

3. 過去4年間の新庄土地改良区管理施設全体の電力料金の推移【単位：円】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
①基幹水利施設管理事業	51,867,235	71,357,164	55,630,091	82,631,707
②管理体制整備促進事業	5,871,805	7,278,117	6,229,034	7,879,628
③区単独事業	4,911,931	4,903,695	4,423,577	6,680,397
④計（①＋②＋③）	62,650,971	83,538,976	66,282,702	97,191,732
⑤組合員負担額	18,955,256	23,723,950	19,442,741	28,131,505
⑥組合員負担率	30.2%	28.4%	29.3%	28.9%
⑦10a当賦課金	869	1,088	891	1,290
【参考】最上川からの揚水量	10,432千m ³	15,235千m ³	9,833千m ³	11,825千m ³

①基幹水利施設管理事業

清水揚水機場と小月野揚水機場が該当。国県市の補助率が80%。

②国営造成施設管理体制整備促進事業

県営揚水機場や管理センター等が該当。国県市の補助率が37.5%。

③新庄土地改良区単独事業

旧井堰や各事業地区で管理する小揚水機場等が該当。100%自己負担。

⑤組合員負担額

電力料金支出総額計④の内、補助金を除き賦課金として組合員の皆様が実際に負担した金額。算出式は下記のとおり。

$$(\text{①} \times 20\%) + (\text{②} \times 62.5\%) + (\text{③} \times 100\%)$$

⑥組合員負担率

全電力料金の内、賦課金でまかなった割合（⑤組合員負担額÷④計）

⑦10a当たり賦課金

維持管理費賦課金の内、組合員の皆様が負担した10a当たりの電力料金

4. まとめ

①最近では原油価格が下落に転じ燃料費調整単価は落ち着きそうですが、再生可能エネルギー賦課金が増えることに加え、為替相場の動向等の不安定要素もあり、電力料金の大幅な値下がりには期待できない状況です。

②維持管理事業の補助金により、電力料金総額に対する組合員負担額の割合は、30%弱であります。平成26年度は1,290円／10aと前年度より400円も激増しております。現在の経常賦課金（維持管理費含む）は、5,000円／10aであり、その中に占める割合は年々大きくなっております。

③皆様方には、普通期の12時間通水や3日に1度は通水休止となるブロックローテーションかんがい等、ご不便をおかけしておりますが、今後は水口、水尻管理を尚一層徹底し適正な用水利用に努めていただきますようお願い申し上げます。

④米価が大幅に下落する中、皆様の負担が増えることのないよう、事務経費節減に努めておりますが、組合員の皆様におかれましては、尚一層の節水、節電対策へのご協力を重ねてお願い申し上げます。